

台風 15 号による被災地へ 救護班・DMAT (災害派遣医療チーム) を派遣 !!



停電した医療施設で
巡回経路を確認する DMAT 隊員



停電した医療施設から患者を搬送



大きく傾いた電柱 (館山市内)



高齢者宅を巡回診療する看護師



県内外の赤十字病院から救護班が集結



崩れ落ちた
ガソリンスタンドの屋根
(館山市内)



体調を崩した被災者を診療する医師



台風15号 活動報告

台風15号が直撃した千葉県では、広い範囲で長期間におよぶ停電が発生しました。台風一過の酷暑にも見舞われるなか、エアコンも冷蔵庫も使えず、地域によっては停電による断水も重なり、住民生活に大きな影響を及ぼしました。また、通信障害により、必要な情報が住民に伝わらないことにあわせ、自治体の被害状況の把握にも支障が出ました。



館山市役所で被災状況を確認



被災者の話に耳を傾ける
救護班要員

当院も一時停電の影響を受けましたが、病院機能に大きな支障もなかったことから9月10日には停電している県内の医療施設にDMAT（災害派遣医療チーム）を派遣し、医療支援を行いました。懐中電灯をたよりに入院患者の状況を確認し、救急処置が必要と思われる患者2名を当院へ転院搬送しました。

13日からは当院を含む県内外の赤十字救護班が参集し、被害の大きかった安房地域で避難所の情報収集、巡回診療等を行いました。当院第1救護班は館山市内の避難状況を調査するため、自治体職員の方や保健師さんと協力して避難所等を回り、体調面に不安を持つ被災者一人一人に声をかけながら診療にあたりました。また、17日からは第2救護班が鋸南町を中心に、一軒一軒住宅を訪問して住民の健康状態を確認しました。

台風15号による災害で被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本赤十字社では、今後も苦しんでいる人を救う活動に全力で取り組んでまいります。

成田赤十字病院の救護活動状況（9月20日現在）

派遣チーム	派遣期間	派遣人数	派遣場所
DMAT	9月10日	医師・看護師・ロジ 計6名	停電している県内医療施設
第1救護班	9月13日～16日	医師・看護師・薬剤師・主事 計11名	館山市内
第2救護班	9月17日～19日	医師・看護師・薬剤師・主事 計9名	鋸南町周辺
こころのケア班	9月19日	看護師・主事 計4名	南房総市内

令和元年台風第15号千葉県災害への義援金募集について

日本赤十字社千葉県支部では、被災された方々を支援するため義援金の受付を行っております。お寄せいただいた義援金は、義援金配分委員会を通じて全額を千葉県内の被災者にお届けいたします。皆さまからの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

※受付期間：令和元年9月18日①～令和元年12月30日②

受付口座等の詳細については、日本赤十字社千葉県支部ホームページをご覧ください⇒

日赤千葉県支部 HP

